



## セレモニー 黒真珠

宮木 あや子 著  
メディアファクトリー  
(MF 文庫ダ・ヴィンチ)

人生で一度きりの自分では決して見る事のできない葬儀。小さな葬儀会社を舞台に、個性の強い社員たちが織りなす連作短編集。死をテーマにしていながら決して湿っぽくならず、さらりと読める笑って泣けるラブコメディ。(石)

図書館であなたの人生の一冊に出会おう

# 読書人

今月のテーマ  
“お仕事”特集

11月23日は勤労感謝の日。  
あなたは何のために働くのかと聞かれたら、何と答えますか？自分のため、家族のため、社会のため、日本のため、明日のため、ずっと先の未来のため…。今月は働く人や職業など、“お仕事”にまつわる本を紹介します。



お仕事小説  
アンソロジー  
エール！  
(1～3巻)  
大崎 梢・平山 瑞穂・  
青井 夏海 他著  
実業之日本社文庫

漫画家、プラネタリウム解説員など、働く女性たちがときに悩み、へこみながら自分らしい生き方を見つけていくさまを、仕事の豆知識も盛り込みながら描く。(南・国(1巻のみ))



プリティが  
多すぎる

大崎 梢 著  
文藝春秋

文芸志望の編集マンの異動先はまさかのローティーン向けファッション誌。逆境に放り込まれた彼の小さな成長物語に「プロの仕事」を考えさせられる。(石・国)



日曜日の  
ハローワーク

小田 豊二 著  
東京書籍

聞き書き作家、銭湯絵師、モデラー…。世の中にあまり知られていないであろう素敵な「仕事」たちを案内人である著者がその世界に飛び込んで調査した職業ルポルタージュ。(国)



声優魂

大塚 明夫 著  
星海社新書

声優として第一線で活躍し続ける著者の声は、おそらく誰もが耳にしたはず。飾らない言葉で綴る覚悟と生き方。すべての職業人に向けた魂のこもった一冊。(石)



しごとば

鈴木のりたけ 作  
ブロンズ新社

10 職業 10 の仕事場と、仕事道具や仕事の流れも詳しく紹介しており、大人も楽しめる絵本。「続しごとば」「続々しごとば」「もっとしごとば」などシリーズあり。(南・石・国)



ともだち

太田 大八 作・絵  
講談社

小学生の頃、勉強が得意だった子、歌が上手だった子、大人になったあの子たちはみんな自分のいいところを生かして働いている。「働く」ということを子どもと一緒に考えるきっかけになる一冊。(南・石・国)

◇紹介文の最後に、所蔵している図書館を表示してあります。【(南) = 南河内 (石) = 石橋 (国) = 国分寺】  
所蔵館以外でも予約をいただければ貸出しが可能です。詳しくは図書館にお尋ねください。  
南河内図書館 ☎(48)2395 / 石橋図書館 ☎(52)1136 / 国分寺図書館 ☎(44)3399

